

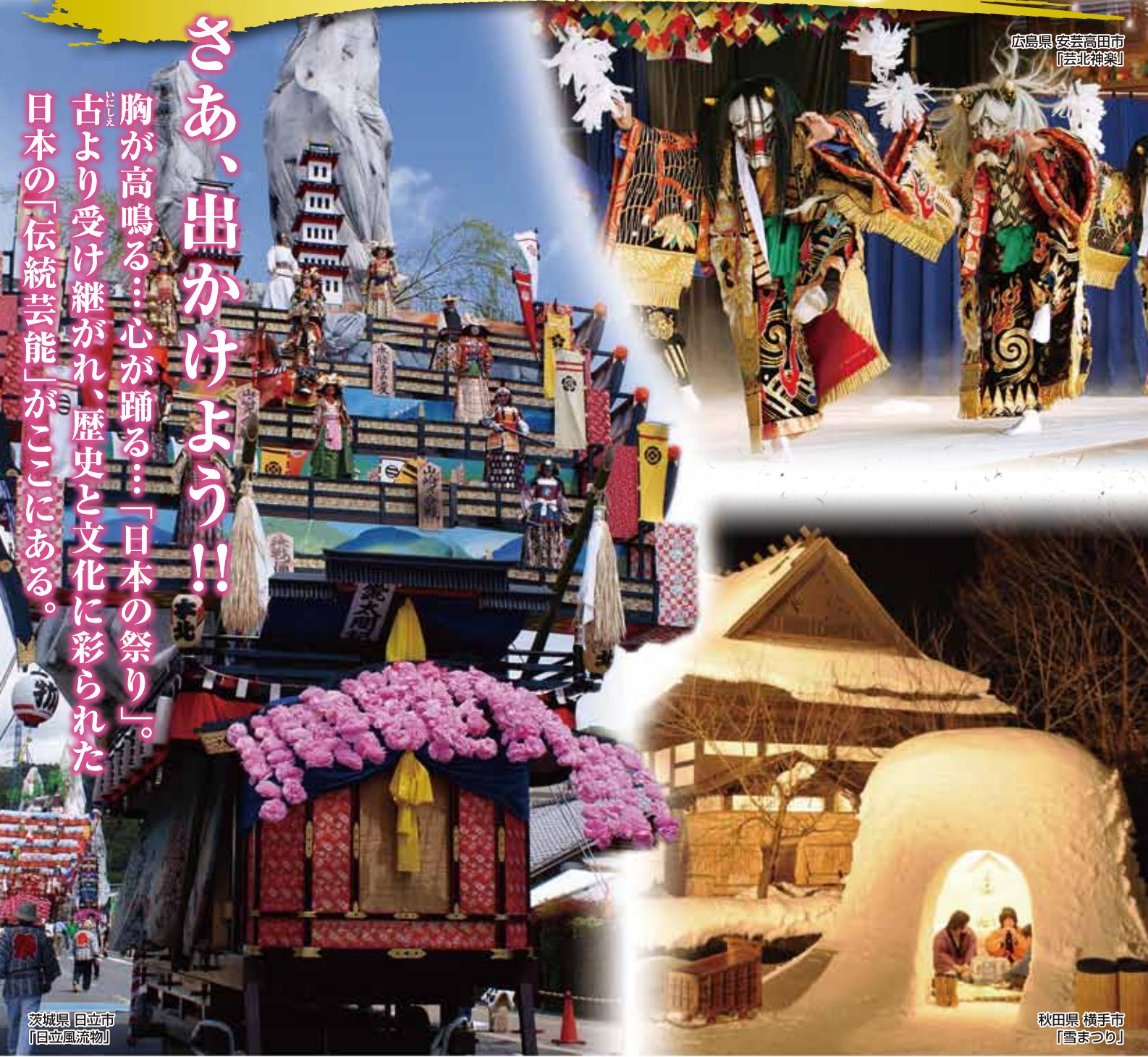
冬・春  
号

伝統芸能

# 日本の祭り

さあ、出かけよう!!

胸が高鳴る…心が踊る…「日本の祭り」。  
古より受け継がれ、歴史と文化に彩られた  
日本の「伝統芸能」がここにある。



茨城県 日立市  
「日立風流物」

秋田県 横手市  
「雪まつり」

この冊子の内容は右記のホームページからご覧になれます。地域伝統芸能活用センター <http://www.dentogeino.or.jp>

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



# 日本の祭りには熱くもえたぎる「心」がある 伝統芸能には古より継承された「心」がある

地域伝統芸能賞受賞祭事を中心に選出しています



② 1月／安芸高田市「芸北神楽」| P3

1月／長崎市「ランタンフェスティバル」

実施日 每年旧暦1月1日を初日として約2週間  
2013年は2月10日(日)～24日(日)



実施日 每年2月15日・16日  
2013年は2月15日(金)、16日(土)



## 目次 CONTENTS

•日本各地の祭り・伝統芸能分布図	.....	P1・P2
① 花巻市「早池峰神楽」	.....	P3
② 安芸高田市「芸北神楽」	.....	P3
③ 酒田市「黒森歌舞伎」	.....	P3
④ 浪江町「請戸の田植踊」	.....	P4
⑤ 浜松市「西浦の田楽」	.....	P4
⑥ 霧島市「鈴かけ馬おどり」	.....	P4
⑦ 焼津市「藤守の田遊び」	.....	P5
⑧ 浦添市「琉球舞踊・組踊」	.....	P5
⑨ 犬山市「犬山祭」	.....	P5
⑩ 長浜市「長浜曳山まつり」	.....	P5
⑪ 日立市「日立風流物」	.....	P6
•地域伝統芸能活用センターより	.....	P6

**岩手県**  
花巻市

# はや ち ね かく ら 早池峰神楽

実施日 每年1(舞初め)・7・8・9・12月(舞納め)  
2013年の例大祭は  
7月31日(宵宮)、8月1日(例大祭)

## 岩手県・早池峰山で受け継がれた伝統の舞

早池峰神楽は岳(たけ)と大償(おおつぐない)の二つの神楽座の総称で、早池峰山を靈場とする修験山伏たちによって受け継がれ、500年以上の歴史があります。

昭和51年に国の重要無形民俗文化財に、平成21年にはユネスコ無形文化遺産にも指定されました。

大償神楽は7拍子を基調とし、ゆるやかで繊細な芸風に特徴があり「女舞」を得意としているのに対し、岳神楽は5拍子を基調とし、勇壮で激しく活発な「男舞」を得意としていると言われています。早池峰神社例大祭では神輿渡御、数十体の権現様(ごんげんさま)のお通り、子供たちによる神樂(しんがく)の披露のほか、早池峰神楽が奉納されます。前日の宵宮では弟子神樂などの奉納の後、夜遅くまで舞が続きます。このほか、「神樂の日」と称し定期的に公演を行っています。※写真は例大祭のものです。



アクセス 電車：東北新幹線「新花巻駅」下車  
車：東北自動車道「花巻IC」

花巻市商工観光部観光課  
<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

**広島県**  
安芸高田市

# けい ほく かく ら 芸北神楽

実施日 神楽門前湯治村にて通年週末

## 広島で伝承されている最も人気の高い神楽

全国各地にさまざまな形の神楽が伝えられていますが、広島県を中心とした地域では「芸北神楽」と呼ばれる神楽が極めて特徴的です。農民信仰の影響を受けながらも演劇性が強いという点で、大衆的でのびのびした伝統芸能として発展しました。

この芸北神楽は200以上もの神楽団が伝統継承しているといわれ、秋祭り(9月～11月)のシーズンとともに中山間地域のあちこちで神社の奉納神樂を観ることができ、特に安芸高田市の町おこし施設「神楽門前湯治村」では神楽専用の「神楽ドーム」などで年間、150日以上の週末の定期公演や競演大会を鑑賞することができます。神楽のハレの舞台であるとともに地域振興の役割も担っています。神楽門前湯治村では通年の週末(12月～3月は土・日、4月～11月は金・土・日)で開催しています。



アクセス バス：美土里高速バス停  
車：中国自動車道「高田IC」

神楽門前湯治村  
<http://www.kaguramonzentoujimura.com/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

**山形県**  
酒田市

# くろ もり か ぶ き 黒森歌舞伎

実施日 毎年旧小正月  
2013年は2月15日(金)、17日(日)

## 雪と共に役者も舞う!!伝統の雪中歌舞伎

江戸中期の享保年間(1716～1735)から山形県酒田市黒森地区において伝承されてきた農民歌舞伎です。村の乱れた風習を正すため、江戸で学んだ歌舞伎を移入したのが始まりとされ、270年余り続けられてきました。

冬の屋外で鑑賞する事から「雪中歌舞伎」、「寒中芝居」とも言われ、出し物の多い事とスケールの大きい事は全国屈指とされ、厳寒の社殿で毎年旧正月にあたる2月に奉納されます。

黒森日枝神社の奉納行として妻堂連中(さいどうれんちゅう)と呼ばれる地元の一帯によって上演され、演目を「太夫振舞」という神事で決めるなど1年を通じてさまざまな行事があるのが黒森歌舞伎の大きな特色です。

地域の祭礼と結びついて大切に伝えられ、本狂言の前には黒森小学校の児童による少年太鼓や少年歌舞伎も上演されます。

アクセス 電車：JR羽越本線「酒田駅」下車  
車：日本海東北自動車道「酒田IC」



酒田市教育委員会社会教育課  
<http://www.city.sakata.lg.jp/culture/heritage/heritage/4c2b180613.html>



# うけ ど た うえ おどり 請戸の田植踊

実施のご案内

**毎年2月第3日曜日** 汪江町請戸地区にある苔野(くさの)神社の安波(あんば)祭りで奉納されていました。2013年は2月17日に安波祭を予定し、請戸地区の避難者が多い場所(福島市北幹線仮設住宅、笹谷仮設住宅等3箇所程度)での田植踊公演を予定しています。また、春休み時期に東京江東区、5月出雲大社鎮座祭での公演も予定しています。



## かわいらしい子供達が「田植踊」を披露

請戸の田植踊は汪江町に300年以上前から伝わる民俗芸能であり、請戸芸能保存会が地元の小学生を踊り手として集め、育成継承してきました。ところが東日本大震災の津波により、請戸地区は壊滅的な被害を受け、神社や衣装も流失してしまい、震災後は汪江町は原発事故の警戒地域となり、人々は県内外への避難を強いられることになり、この伝統芸能の存続も危ぶまれる状況になりました。その後、散り散りになった子供たちを集め、地元の「絆」を復活させたいという願いと犠牲者への追悼と復興への思いを込めて、平成23年8月以降、集合して練習する機会の少ない中、復興イベントをはじめ各種イベントに精力的に参加し公演しています。

汪江町教育委員会事務局学校教育係  
**☎0243-62-0304**

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



# にし うら てん がく 西浦の田楽

実施日

**毎年旧暦1月18日~19日  
2013年は2月27日(水)~28(木)**



## 1300年の時を越えて中世がよみがえります

浜松市天竜区水窪町西浦地区所能の「観音堂」境内にて旧暦1月18日より19日の朝まで行われる「農祭り」です。五穀豊穣、無病息災、子孫長久を願い、また水火の難を除く神事です。719年(養老3年)行基菩薩がこの地で聖観音の仏像と仮面を作り、その年の7月10日に吉郎別当が祭りを始めたと伝えられています。享保年間に能衆と呼ばれる人たちの世襲となり神事の前から身を清める掟が守られ続けてきました。境内の中央に「楽堂」を仮設し、その側に「大松明」が点火され、一晩中燃え盛ります。1976年に国指定の重要無形民俗文化財に指定された「田楽」は民俗学的にも貴重で、今まで古式豊かに伝承されました。この日ばかりは静かな山間地も賑わいます。



アクセス

電車：JR東海・飯田線「水窪駅」  
車：新東名高速道路「浜北IC」

だいすき!水窪 やまとまちの情報交差点  
<http://yama-machi.beblog.jp/misakubo/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



# すず うま 鈴かけ馬おどり(初午祭)

実施日

**毎年旧暦1月18日を過ぎた最初の日曜日  
2013年は3月3日(日)**



## 春の訪れを告げる鹿児島を代表するお祭り

460年以上の歴史を誇る伝統行事で、国の無形民俗文化財に選択され、毎年旧暦1月18日を過ぎた最初の日曜日に鹿児島神宮で開催されます。

馬の背中に飾りをつけ、首には鈴をつけた「鈴かけ馬」が太鼓や三味線などの囃子に合わせて踊ります。馬の後ろにそれぞれ数十名の踊り連が続き参道を練り歩きながら五穀豊穣・家内安全・家畜奨励・厄払いを祈願します。

参加する馬は1ヵ月以上前から踊りの練習を行い、祭りが終わった後もしばらくの間は足踏みの癖が残ると言われます。毎年多くの人出で賑わい、春の訪れを告げる鹿児島を代表するお祭りです。



アクセス

電車：JR日豊線「隼人駅」下車  
車：隼人道路・東九州自動車道「隼人東IC」

初午祭実行委員会(霧島市観光課)  
<http://www.city-kirishima.jp/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



## 藤守の田遊び

実施日

毎年3月17日



### 国の重要無形文化財でもある神事芸能

藤守の大井八幡宮で行われる神事で、大井川の治水と一年の豊作を祈念して、田植えから稻刈りまでの農作業の様子を25番組の舞で奉納します。大井八幡宮の社伝では、平安時代の延暦年間(782~806年)大井川河口である藤守の郷で農耕を営む祖先たちが、平安農穫を祈って大井川そのものを神靈として、川除けの神「大井宮」を創祀したのが始まりとされています。平安時代後期の寛和年間(985~986年)に社殿を新たに建て、川除け守護神を祭祀したときに初めて田遊びが奉納され、室町時代末期に今日の様式が定まったと言われます。社会情勢の変化に伴い幾多の困難に遭遇しましたが、平安時代から千年を超える歴史ある伝統芸能は藤守の地に継承されています。



## アクセス

電車：JR東海道線「藤枝駅」下車  
静鉄バス藤枝吉永線「大井川庁舎入口」下車  
車：東名高速道路「焼津IC」「吉田IC」

焼津市歴史民俗資料館  
<http://www.city.yaizu.lg.jp/rekimin/>

\*実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



## 犬山祭

実施日

毎年4月第1週の土曜日・日曜日  
2013年は4月6日(土)、7日(日)

### 国宝犬山城の麓で繰り広げられる時代絵巻

犬山祭は針綱神社の祭礼で、毎年4月に開催されます。愛知県の有形民族文化財に指定されている3層の車山(やま)が13台くり出し、笛や太鼓に合わせてカラクリ人形を披露します。夜は、各車山に365個もの提灯がともされ、満開の桜並木の本町通りを練り歩くさまは豪華絢爛!そして辻々でくり広げられる豪快などんぐんや車切り、変化に富んだ演技を見る人を飽きさせません。まるで絵巻物を見ているようです。犬山祭のはじまりは寛永12年(1635)尾張徳川家家老犬山城主・成瀬隼人正虎公(なるせはやとのしようまさとら)の沙汰で氏子が行粧の車山・ねり物を出し、以来今まで継承されてきました。



## アクセス

電車：名鉄線「犬山駅」下車  
車：名神高速道路「小牧IC」

犬山市観光協会  
<http://inuyama.gr.jp/>

\*実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



## 琉球舞踊・組踊

実施日

国立劇場おきなわにて毎月2回から4回公演



### 2010年ユネスコ無形文化遺産リストに登録!!

「組踊」は、台詞、音楽、所作、舞踊によって構成される歌舞劇です。組踊の物語は、沖縄の故事歴史、説話などに基づき、演技演出は能・狂言・歌舞伎や中国戯曲にヒントを得て創作したもので、首里王府が中国皇帝の使者である冊封使を歓待するため、踊奉行であった玉城朝薰(1684~1734)に創作させました。昭和47年、沖縄が日本へ復帰すると同時に、組踊は国の重要無形文化財に指定されました。

琉球の歌舞劇「組踊」をはじめ、国指定重要無形文化財「琉球舞踊」、民俗芸能や三線音楽、沖縄芝居など、沖縄伝統芸能の上質な舞台を定期的に上演する「沖縄伝統芸能の殿堂」として平成16年に「国立劇場おきなわ」が開場しました。琉球の古語で語られる組踊などの上演の際には、県外の方でも楽しめるよう字幕表示設備も備えられています。



## アクセス

バス：勢理客バス停(国道58号線沿い)から徒歩10分  
車：那覇空港から約30分

国立劇場おきなわ  
<http://www.nt-okinawa.or.jp>

\*実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



## 長浜曳山まつり

実施日

毎年4月13日~16日



### 絢爛豪華な曳山と子ども歌舞伎は長浜の風物詩

長浜曳山まつりは約400年以上の歴史を持ち、京都の祇園祭、高山市の高山祭と並んで日本三大山車祭の一つに数えられます。当時の長浜城主であった豊臣秀吉公が男子誕生を喜び、その祝いに町人に砂金を贈りそれを基に山車を作て曳き回したのがはじまりと言われています。

1979年に重要無形民俗文化財に指定されているこの祭の最大の見どころは5歳から12歳の男の子が演じる歌舞伎。動く美術館といわれる絢爛豪華な曳山と山車の上で演じられる子どもの歌舞伎の競演は、まさに長浜の春の風物詩です。



## アクセス

電車：JR琵琶湖線(北陸本線)「長浜駅」下車  
車：北陸自動車道「長浜IC」

長浜市曳山博物館  
<http://www.nagahama-hikiyama.or.jp/>

\*実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。  
お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。



# ひたちふらりゅうもの 日立風流物

実施日

毎年4月上旬の土曜日・日曜日  
2013年は4月13日(土)、14日(日)の予定



満開の桜と日立風流物の競演は圧巻!

日立風流物は徳川光圀の命により、三つの村の鎮守が一つになったことをきっかけにして始まったと言われています。やがて糸操りの人形芝居が取り入れられ、明治初期には現在のような形になったと言われています。その規模は高さ15m、幅8m、重さ5tになる豪壮華麗な山車で、表山(おもてやま)では城郭を模した5層の唐破風屋根が開いて5段の舞台が現れます。表山の芝居が終わると山車に上部が回転して裏山(うしろやま)が現れ、別の人形芝居が演じられます。国の重要有形・無形文化財に指定されており、平成21年にはユネスコ無形文化遺産の一覧表に記載されました。

毎年4月に「さくらの名所100選」認定の平和通りで催される「日立さくらまつり」で公開されるほか、7年に一度の神峰神社大祭礼では4台全ての山車が披露されます。



アクセス

電車：JR常磐線「日立駅」下車  
車：常磐自動車道「日立中央IC」

日立市観光協会  
<http://www.mito.ne.jp/~h-kanko/>

※実施日付・場所等スケジュールが変更になる場合があります。お出かけの際は、事前に最新の情報をご確認ください。

## 地域伝統芸能活用センターよりご案内



郡山市民文化センター(10/27フィナーレ)

郡山市民文化センターでは記念式典に引き続き、  
高円宮妃殿下のご臨席を仰ぎ、多くの方々にご覧いただき無事終了いたしました。  
様々なかたでご支援いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

地域伝統芸能全国大会 福島大会  
ふるさとの祭り2012

題字:菊池錦子氏

開催期間／平成24年10月27日(土)～28日(日) 下記は各会場での観覧者数です。

●郡山市民文化センター	10/27… 1,200名	10/28… 1,500名
●郡山駅前エリア	10/27… 24,000名	10/28… 14,800名
●会津総合運動公園	10/27… 12,400名	10/28… 8,100名

来年は10月5日(土)～6日(日)の  
日程で石川県金沢市での  
開催を予定しています。

## 「第10回まつりイン台湾2012」に2団体を派遣

派遣団体… 花巻鹿踊(岩手花巻春日流鹿踊保存協議会)  
沖縄エイサー(創作劇団レキオス)

### 「まつりイン台湾2012」の概要

～みんなで創ろう 日台友好と友情のステージ～

開催日／平成24年12月8日(土)～9(日)  
場所／台北市新光三越信義新天地



「ありがとう(謝謝)台湾」  
「元気です(活力)日本」

台湾最大の商業地開発エリア、市政府駅から台北101を結ぶ数百メートルの歩行者専用道路を貸切り、  
付近一帯が「日本の祭り」の熱気で包まれる2日間になります。

# 宝くじは、 地方自治体の公共事業等に 幅広く使われています。

ワクワク、  
ドキドキ。



宝くじの収益金は、  
病院や検診車、図書館や動物園、  
災害に強い街づくり、  
緑あふれる公園、美術館など、  
皆様の暮らしに役立てられています。